

～ 学校・保育所と連携した 子ども参加型の商店街活性化事業 ～

従来型の夏祭りを一新し、子どもによる出店体験コーナーやご当地アイドルのステージショーなど、盛り沢山のイベントによる“HOTフェスタ in Summer”を開催。3世代ファミリーでの来街も見られるなど歩行者通行量の増加につながっている。

所在地：千葉県いすみ市大原7642
TEL：0470-62-1191 FAX：0470-63-9818
URL：<http://www.isuminavi.jp/syouten/>
組合員数：71名
商店街の類型：地域型商店街

商店街の概要と事業を実施した背景

JR大原駅を中心に、県道大多喜・大原線に沿って街区が約1,200m続く商店街。食品や衣料品を中心とする地域型商店街で、周辺は住宅地のほかに学校や市役所等がある地域の中核的なエリアである。

従前の夏祭りは、商店街のにぎわい創出を主な目的としていたが、商店街の課題であったファミリー層の取り込みに関する効果は芳しくなかった。そこで、本年の夏祭りでは、若手商店主が中心となって学校や保育所と連携。子どもによる出店(ビジネス体験)やライブイベントを実施することでファミリー層の日常的な来街につなげることを目指した。



実施した事業の概要

HOTフェスタ in Summer (平成26年 7月20日開催)

地元の高校生と若手理事が一緒になり、住民による体験出店コーナーをイベント広場会場に設置した。

メインステージでは、いすみ公認ご当地アイドル「BOSOの娘」のライブ、地元いすみ市の保育園児の踊り、茂原中之島太鼓、抽選会と盛り沢山のイベントを実施した。

また、ライブステージでは、近隣市町村からエントリーした「おじさんバンド」、「茂原長生高校のバンド」2グループ、「地元大原商店街バンド」などの演奏により大いに盛り上がった。

さらに、商店街の通り(ストリート)では地元観光協会、婦人部、老人会、踊り連などが、地元で昔から受け継がれる「黒潮おどり」を一般参加者と共に踊った。

フェスタに合わせて商店街のロードマップを作成し、無料休憩所と市観光センターへ事前に配布したことで、来街者が迷わずイベント会場に移動し、回遊が促進された。

通常は7時前に閉店している商店街も、本事業の期間中はイベント終了の9時まで営業し、にぎわいを維持したことから、来街者が途切れることなく売上を伸ばすことにもつながった。



成果と成功の要因



本事業を実施した結果、地域住民との絆が一層深まったことにより、今後の購買流失に一定の歯止めをかけることができたとの感触を得ている。また、実施効果の一つとして、事業実施後では子ども・孫連れの子3世代で商店街を歩くファミリー層が増えてきたように感じている。

今回事業が成功した要因としては、組合の若手や女性メンバーが率先して事業運営に関与し、地域の子もたちと協力し合って斬新なアイディアによる企画を練ったことが挙げられる。

今後の取り組み

本事業の成功を踏まえ、今後とも地域のファミリー層を固定客とするべく、季節ごとのイベントを推進していくとともに、学校や保育所との連携を維持しさらに効果を高めていく予定である。

資金的には、組合イベントでの売上、組合員店舗の売上増加による賦課金やポイントカード手数料などの増加を視野に入れており、行政による助成制度も検討していく予定である。